

## (72) 赤城根鉱山跡

参考文献(1)を手引きに、群馬県利根郡赤城根村にある赤城根鉱山を探查した。文献によれば、主要鉱種は銀、銅、鉛、亜鉛である。鉱石鉱物は黄銅鉱、方鉛鉱、閃亜鉛鉱、銀は方鉛鉱に伴い、灰重石も僅かに随伴する。

この鉱山への経路は次の通りである。群馬県沼田市から、東に延びている62号線を片品川に沿って東進する。園原ダムの少し先の日向南郷地区に入ったら、右折して橋を渡らずに、直進し村落内の道に入って行く。片品川を右下に見て、柿平地区の方向に進んでいく。地形図中の赤丸の所に鉱山施設跡とズリがあった。



地形図1 赤丸の所に鉱山施設跡とズリがある。

地図 国土地理院 2万5千分の1地形図「高平」  
探查日 2010年 11月

参考文献 (1)「日本の鉱床総覧(上巻、下巻)」、日本鉱業協会、1965年、非売品。  
産総研(つくば市)の地質調査所図書室で閲覧可能。



地形図2 拡大図 赤丸の所に鉱山施設跡とズリがある。水量が多くなければ、対岸から川を横断できそうである。

## 鉱山跡写真



写真1 川から右岸に向かって撮影している。川岸にコンクリートと石垣からできている鉱山施設らしい跡が残っていた。上部はズリで一杯である。この写真に向かって左側の林の中に、坑口への入口跡らしい石垣組が残っていた。写真は後掲している。



写真2 ズリに立っての撮影。



写真3 ズリの川下側の所に、鉱山跡で坑口入口あたりに、偶に見られる対面した石組があった。この前方に坑口があったのかも知れない。今では太い木が生長している。

## 集鉱物写真



写真4 石英中に小さな黄銅鉱結晶が散らばっている。採取せず、撮影のみ。

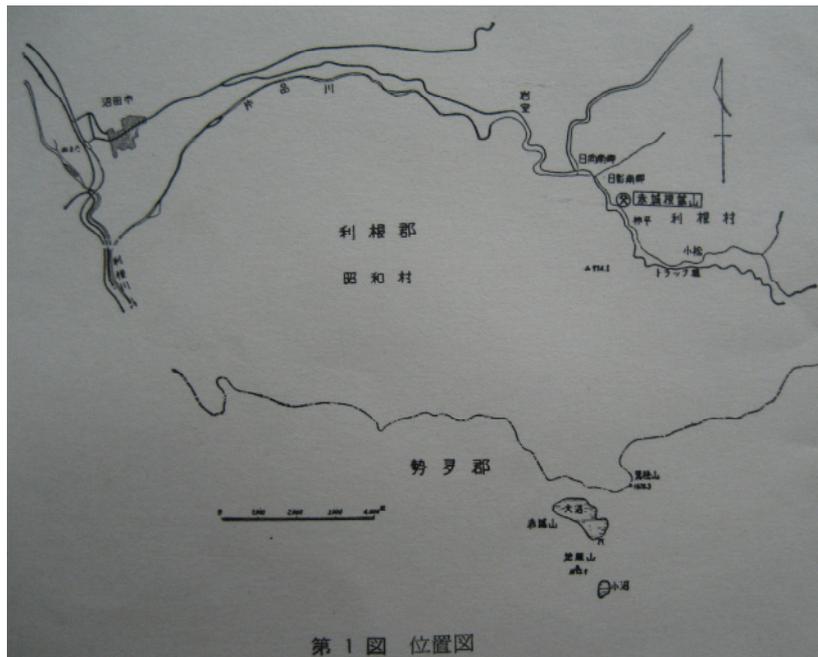


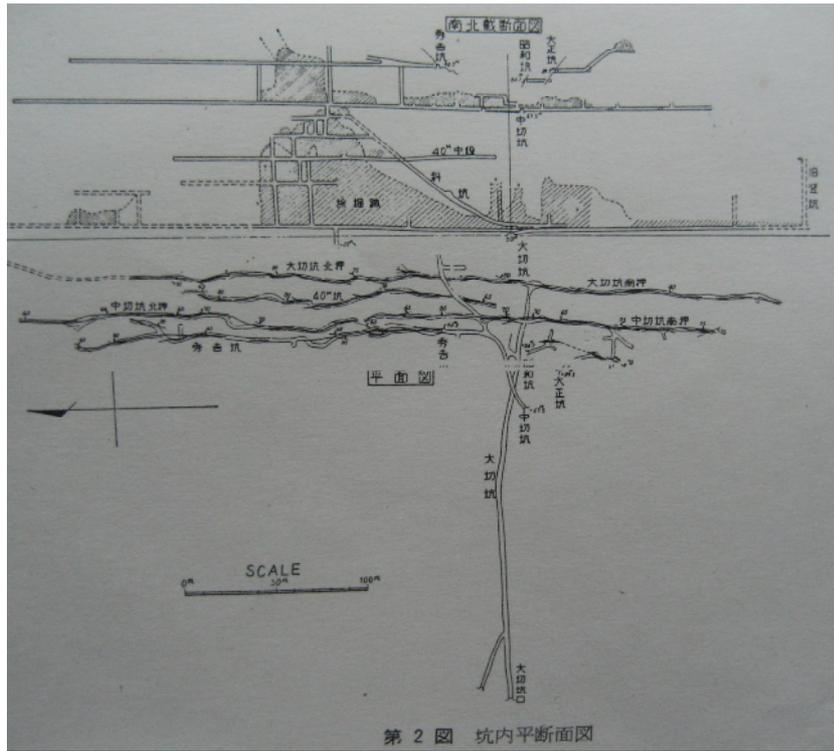
写真5 銅鉦山でよく見かける空色の孔雀石も見つけた。採取せず、撮影のみ。

ズリ跡から東方向にある山の斜面を登って坑口跡などの探査を行ったが、何も見つけられなかった。再探査を試みよう。

## 参考資料

参考文献(1)からの一部資料を複写掲載する。鉦山の位置図と坑内平面図である。





第 2 图 坑内平面图